

3 買い物記録

1 レシートから何がわかる？レシートをよく見てみましょう。

レシートつまり領収書は、買い物(売買契約)の証拠です。買いたいと、意思表示をして、お金を払い品物を買った行為のしるしです。必ずもらいましょう。返品するときなど必要になります。レシートは、買ったものの種類と値段、お店の電話番号などいろいろなことが記入されています。お店によって、どんな特徴があるか、比べてみるのも、おもしろいよ!

そのほか、お店の定休日や、特売セールのお知らせなども記入されているよ。



レシートの例

〇〇スーパーマーケット	●	店の名前
電話111-1111 住所□□□	●	電話番号、住所
毎度ありがとうございます。		
領 収 書		
2004/09/07(月)	No.103	● 日付、レジ番号
No.8 〇〇	●	担当者、名前
0021 モモ3コパック	¥597	● 買ったものと 値段
0020 ミズナ	¥158	
0020 ナス	¥297	
0020 ジモトヤサイ	¥197	
合計	¥1,249	● 合計
(内消費税	¥152)	● 消費税
現金	¥1,300	● 預かり金額と おつり
お釣り	¥51	
No.130	19時00分	● お客さんの数、時刻

もらったレシートをはって、比べてみよう

2 買ったものを記録して気がついたことを書いてみましょう。

日付	買ったもの	金額	消費税	よかった点、わかった点	感想
/		円	円		
/		円	円		
/		円	円		
/		円	円		

「今、必要なものなのか」「どれが一番いいのか」「環境や資源のことも考えているか」など、いろいろ考えて買い物することが大切です。

